## [野上小] 学校(3・4)年 R4ふるさと教育・起業家教育の視点を取り入れた単元報告シート 作成者名【山本 乃菜】

●●●●=必ず記入○○○○=計画に応じて該当するところを記入

- 1 当該学年・学期等における探究課題 《地域を知る》
- **2 単元名** 『大好き,野上!』(全25時間=実施時期:4月~7月)
- 3 **単元のねらい** \*本単元で特に身に付けさせたいと考えている資質・能力と、それを身に付けさせるための仕掛け(主な素材・活動等)を明確に

調べ学習や現地での見学を通して,野上町の魅力に気づき,地域に対する理解を深めるとともに,分かったことや考えたことを発信することができる。

4 主な活動とふるさと井原の「もの」「ひと」「しごと(こと)」との出逢い・関わりの仕掛け、引き出したい子どもの姿

		課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現
主な活動		野上町について知っていることや良さについて出し合う。名前は知っているが,詳しく分からないことから,学習課題を設定する。	①自分たちが調べたい②地域の方に伝えたい,の2つの視点から詳しく調べる場所を決める。調べる方法を出し合い,実際にする。	集めた情報を元に,野上町の魅力を整理する。そして発信方法を検討する。	自分たちで決めた方法でまとめ,発信 することができる。
引き出したい姿	いばら愛 (郷土愛と当事者性)	野上町の魅力について, 知っているこ とを伝えることができる。	インタビューをしたり,調べたり,現 地を見学したりすることで,野上町の 良さをより知ることができる。		自分たちが見つけた野上の魅力を振り 返りながら,感じたことなども交えな がら,まとめることができる。
	やり抜く力 (忍耐と向上心)	学習課題の解決方法を考え, 意見を出 し合うことができる。		よりよい発信方法について意見を出し 合ったり,検討したりできる。	0000
	まき込む力 (発信と協働)		校内だけでなく, 校外にも協力しても らい, 調べようとすることができる。		地域の方のために伝えたい情報を精選 しながらまとめることができる。
仕掛け・工夫	もの		野上町の建物や施設など	タブレット	
	ひと	野上町の方	野上町の方		野上町の方
	しごと (こと)		見学先の方		見学先の方
アウトプット の工夫		・全校児童や地域に対して,発表の場を設ける。			

5 他教科・領域、学校行事等との関連

\_\_\_\_\_\_ 社会科「わたしたちのすんでいるところ」 6 他学年、他校(園)種、外部団体との連携・接続・交流

全校児童、地域の方

## 野上小学校・3・4年 単元名『大好き,野上!』の流れ(探究過程)と活動の実際 担当【山本 乃菜】

◆単元のねらい「調べ学習や現地での見学を通して,野上町の魅力に気づき,地域に対する理解を深めるとともに,分かったことや考えたことを発信することができる。」

課題設定

情報収

集

整理・分析



る。

野上町について知っ ていることや良さに ついて出し合う。



名前は知っているが 詳しくわからないも のがあることに気付 く。



地域の魅力について 調べて発信するとい う学習課題を設定す る。



調べたい, 伝えたい という思いをもとに, 詳しく調べていくこ とを決める。



学校や家庭でインタ ビューをして、情報 を集める。



現地へ行って,実際 に見たり,話を聞い たりする。

集めた情報を出し合い,魅力につながる ものを精選する。



発信方法について検 討する。



タブレットで写真等 も用いながら,地域 の魅力や,調べる中 での気づきをまとめ ていく。



全校へ向けて発信す



地域へ向けては, 公 民館への掲示をお願 いする。



井原放送の撮影(まなび大賞)を通して 地域へ発信する。



野上の歴史を感じる有名な場所

野上の自然

野上の人



## **◆成果(○)・課題(△)・来年度に向けて(☆)**

- ○なんとなく知っていた地域のことが,自分で調べたり現地見学などを通して詳しく知ることができ,自分たちが住む野上町について興味をもつことができた。
- ○調べる中で, 地域の方と関わることができた。自分たちを支えてくださっていることに改めて気づくことができた。
- △単元を通して、地域の方に関わってもらう。調べるとき、まとめた後など児童と地域の方とのかかわりの場をより多く設ける。
- ☆野上町の地域の方の思いも知り,地域の方と活動できる場があればと思う。